

事例発表【中予】7月9日

介護事業所対象 | C T 普及促進セミナー

(順不同)

## 【株式会社 四ツ葉】

- タブレットによる記録で現場の効率化と活性化
- 操作方法の習熟までの道のり…  
～短期間で稼働するには～
- 外国人労働者の受入とタブレット記録の必要性



統括課長  
日野 亮介 氏

## 【社会福祉法人 砥部寿会】

- タブレット端末で情報共有化 現場力アップを目指して
- 事務所の事務作業削減 効率化を目指して



施設長  
安岡 英哉 氏

【社会福祉法人恩賜財団 済生会 松山老人保健施設 にぎたつ苑】  
＝個々の労働効率を上げることで今後の人材不足を乗り切る＝

## ■その1 ■バイタル記録など転記不要に!!

iPadと電子カルテを連動させるアプリを導入。バイタルの記録などが、転記の必要なくそのままパソコンの電子カルテに送信でき、業務効率がUP。

## ■その2 ■情報の伝達・共有!!

デイケアセンターではインカム（無線通話機）を導入。全職間装着で、いちいち相手のところまで行って伝えたくとも、情報の伝達・共有が可能に。

## ■その3 ■タグを見ただけで瞬時に理解!!

3桁の数字と特筆事項を示すアルファベットの組み合わせで、一人ひとりの状態像を識別する「タグ」を独自に考案。例えば、「③12-GT」というと、「③：歩行は自立しているが転倒のリスクあり。1：認知機能は自らの発語なく会話も成り立たない。2：嚥下機能は固形物は無理だが嚥下食はOK。G：誤嚥性肺炎の既往歴。T：転倒骨折の既往歴あり」という情報が入っている。カルテを読みこまなくとも、タグを見ただけで瞬時に誰もが、理解可能。



通所・訪問リハビリテーション  
責任者・係長  
鎌田 尚希 氏

事例発表 【南予】7月13日

(順不同)

【きくぞのケアパーク 株式会社】

タブレット端末 1事業所⇒3事業所へ拡大展開

【効果】

- その1■ 残業ゼロ達成
- その2■ ペーパーレス
- その3■ 申し送り円滑化⇒ご利用者様への的確な対応力アップ



生活相談員  
宇都宮 清寿 氏

【社会福祉法人恩賜財団 済生会 松山老人保健施設 にぎたつ苑】

＝個々の労働効率を上げることで今後の人材不足を乗り切る＝

■その1■ バイタル記録など転記不要に!!

iPadと電子カルテを連動させるアプリを導入。バイタルの記録などが、転記の必要なくそのままパソコンの電子カルテに送信でき、業務効率がUP。

■その2■ 情報の伝達・共有!!

デイケアセンターではインカム（無線通話機）を導入。全職間装着で、いちいち相手のところまで行って伝えたくとも、情報の伝達・共有が可能に。

■その3■ タグを見ただけで瞬時に理解!!

3桁の数字と特筆事項を示すアルファベットの組み合わせで、一人ひとりの状態像を識別する「タグ」を独自に考案。例えば、「③12-GT」というと、「③：歩行は自立しているが転倒のリスクあり。1：認知機能は自らの発語なく会話も成り立たない。2：嚥下機能は固形物は無理だが嚥下食はOK。G：誤嚥性肺炎の既往歴。T：転倒骨折の既往歴あり」という情報が入っている。カルテを読みこまなくとも、タグを見ただけで瞬時に誰もが、理解可能。



デイサービスセンターごごしま  
管理者  
西原 勇平 氏

事例発表 【東予】7月18日

(順不同)

【キャンパス】

＝市内拠点 クラウドシステム導入で業務効率化＝

【導入効果】

市内に点在している事業所の情報管理が容易になり、ミスが減り、効率的な業務が可能になった。

【今後の展開】

情報の集約だけでなく、各事業所への情報発信、訪問系事業への応用を検討中。



経営企画室 室長  
黒川 洋輔 氏

【社会福祉法人恩賜財団 済生会 松山老人保健施設 にぎたつ苑】

＝個々の労働効率を上げることで今後の人材不足を乗り切る＝

■その1■ バイタル記録など転記不要に!!

iPadと電子カルテを連動させるアプリを導入。バイタルの記録などが、転記の必要なくそのままパソコンの電子カルテに送信でき、業務効率がUP。

■その2■ 情報の伝達・共有!!

デイケアセンターではインカム（無線通話機）を導入。全職間装着で、いちいち相手のところまで行って伝えたくとも、情報の伝達・共有が可能に。

■その3■ タグを見ただけで瞬時に理解!!

3桁の数字と特筆事項を示すアルファベットの組み合わせで、一人ひとりの状態像を識別する「タグ」を独自に考案。例えば、「③12-GT」というと、「③：歩行は自立しているが転倒のリスクあり。1：認知機能は自らの発語なく会話も成り立たない。2：嚥下機能は固形物は無理だが嚥下食はOK。G：誤嚥性肺炎の既往歴。T：転倒骨折の既往歴あり」という情報が入っている。カルテを読みこまなくとも、タグを見ただけで瞬時に誰もが、理解可能。



通所・訪問リハビリテーション  
責任者・係長  
鎌田 尚希 氏